

「実験協力者を募集しています！」

～森林セラピー予備実験～



植物を見ると、私たちの体はどのように反応するのだろうか？



実験の目的

森林セラピーのいやし効果が、世界的に注目されるようになってきました。肢体不自由者にも森林セラピーを楽しんでもらえる環境作りを進めるために、自然環境がカラダに与える良い影響をアピールしていきたいと考えています。来年、森林での実験を行う予定ですが、今年は森林以外の場所での生体反応を調べて、データを比較できるように予備実験を行います。



実験日時

①10月15日(土)、②10月16日(日)、③11月26日(土)、④11月27日(日)のいずれか。予備実験 10月8日(土)

9:00～17:00のうち、ご都合の良い1時間に1人ずつ実験を行います(調整させていただきます)。



場所

千葉大学 環境健康都市園芸フィールド科学教育研究センター
〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6丁目2-1(駐車場有)



実験内容

室内で植物を観察していただき、その間に脳前頭前野活動の測定(頭に電極)と自律神経活動の測定(指先にクリップ)、自覚症状の調査(アンケート)を行います。



謝金

1万円(交通費込み)。遠方の方は交通費を考慮いたします。



被験者の条件

- ・成人男性、脊髄損傷の方。
- ・座位を保持できる方。
- ・重篤な基礎疾患を有しない方(内服薬は問わない)。
- ・関東地方に在住の方
(千葉県、東京都、神奈川県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県)。

募集期間と人数

①②は、10月1日(土)、③④は11月12日(土)まで総勢21人。

その他

- ・実験の時期に風邪や花粉症を発症した場合は、実験参加ができませんので、ご了承ください。
- ・コーヒーを飲んだり、喫煙したりすることは普段通りで構いません。

実験主催者

宮崎良文(千葉大学環境健康フィールド科学センター教授)
今井通子(医師、登山家)

募集受付

落合博子(国立病院機構東京医療センター医師)

ochiroko@gmail.com 090-4591-6214(携帯)

*この実験は、公益財団法人車両競技公益資金記念財団からの助成を受けて行われます。